

第13回キッズデザイン賞 応募要項

応募期間：2019年3月1日（金）～5月10日（金）

主 催：特定非営利活動法人キッズデザイン協議会

後 援：経済産業省・内閣府・消費者庁



KIDS DESIGN AWARD

CONTENTS

キッズデザイン賞とは	2
部門とカテゴリーについて	3
応募規定	5
応募から発表までのプロセス	7
応募について	8
提出物について	8
審査料について	14
「東京都審査料補助」申請について	15
審査について	17
第13回審査委員	20
賞の構成について	21
受賞後の展開	22
キッズデザイン賞Webサイトからの応募方法	23
- マイページ作成～応募完了までの流れ	24
- STEP 1 マイページ作成（初回のみ）	25
- STEP 2 応募作品情報登録	26
- 登録情報の確認・修正について	29
- 審査提出物申請書の入手およびアップロードについて	30
- ログイン時のパスワードを忘れた場合	31
重要 応募団体・作品情報の入力および作成の手引き	32
- 応募団体情報の登録について	33
- 応募作品情報の登録について	34
- プレゼンテーションシートの作成について	43
- 公開情報について	46

キッズデザイン賞Webサイトも併せてご参照ください。

第13回キッズデザイン賞
応募開始
2019年3月1日10:00

<https://kidsdesignaward.jp>

**キッズデザイン賞は、
子どもや子どもの産み育てに配慮した
すべての製品・空間・サービス・活動・研究を対象とする顕彰制度です。**

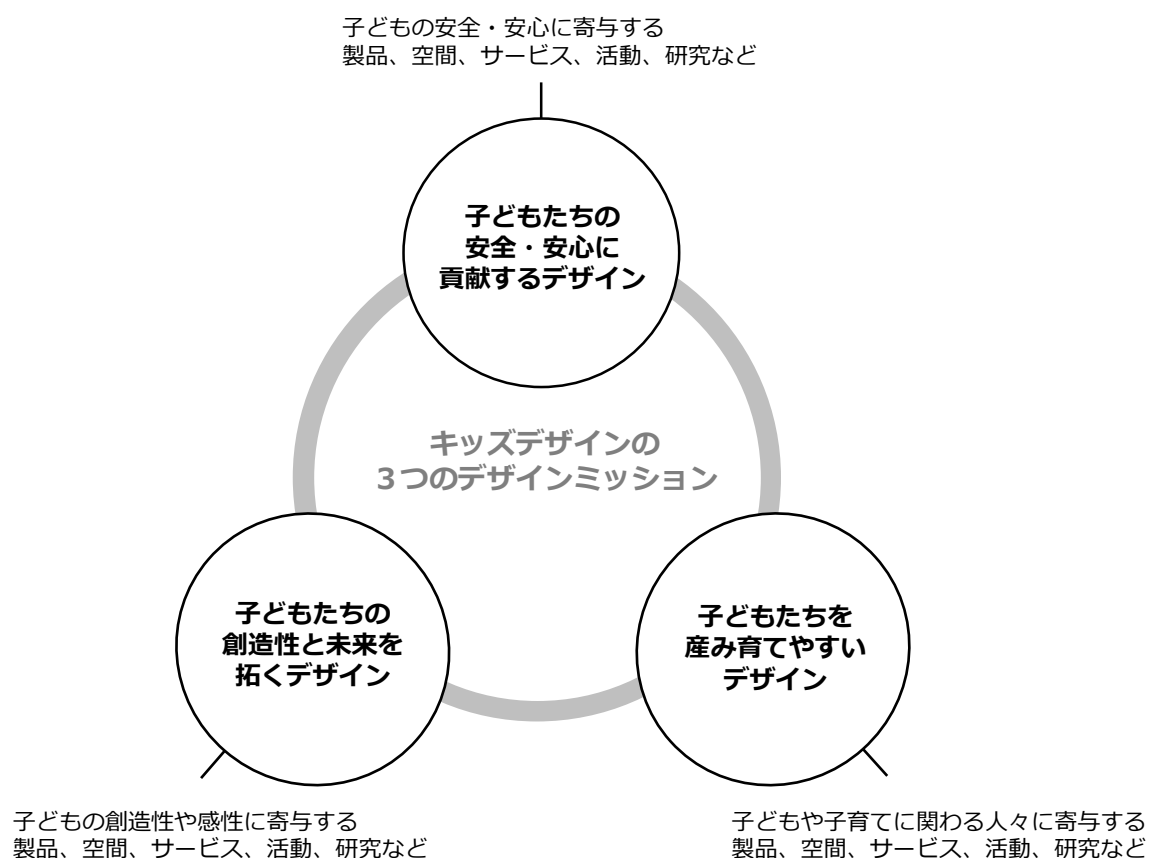
すべての子どもは社会の宝であり、未来そのものです。

キッズデザイン賞は、多様なステークホルダーとともに子どもの未来が持続的で明るいものであるように、「子どもたちが安全に暮らす」「子どもたちが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という目的を満たす、製品・空間・サービス・活動・研究の中から、子どもや子育てに関わる社会課題解決に取り組む優れた作品を顕彰するものです。

ここでいうデザインは、「意匠」などの狭義のデザインだけではなく、「制度」「取り組み」などの広義のデザインまで含めたものが評価の対象になります。
また、子ども用はもちろん、大人・一般向けに開発されたものでも、子ども子育てに配慮されたものであればすべてが対象となります。

キッズデザイン賞を受賞した作品には「キッズデザインマーク」をつけることが認められ、販売促進活動や広報活動などで、その成果を広く社会にアピールすることができます。

※キッズデザイン賞での「子ども」の対象は、0～15歳までを指します。



部門とカテゴリーについて

キッズデザイン賞は、デザインミッションに基づく3つの「部門」と、応募作品の分野に基づく5つの「カテゴリー」から構成されています。応募の際は、「部門」と「カテゴリー」から、それぞれ一つずつ選んでいただきます。

＜部門＞

子どもたちの 安全・安心に貢献するデザイン部門	子どもの安全・安心に寄与する製品、建築・空間、サービス、活動、研究など。 子ども向け、あるいは一般向けの製品、建築・空間、サービス、活動、研究において、安全・安心に配慮されたもの。
子どもたちの 創造性と未来を拓くデザイン部門	子どもの創造性や感性に寄与する製品、建築・空間、サービス、活動、研究など。 子どもの創造性・感性の育成、多様な知識の習得や運動能力の向上に役立つもの。 また、そこに新たな発想、工夫、手法があるもの。
子どもたちを 産み育てやすいデザイン部門	子どもや子育てに関わる人々に寄与する製品、建築・空間、サービス、活動、研究など。 妊娠・出産・子育てに関わる人が利用する製品、建築・空間、サービス、活動、研究において、安全かつ楽しく育児に取り組める工夫がなされたもの。 保育園、学校、自治体、地域などで利用されるものも含む。 また、子育て期の男女が、育児や仕事、地域との交流などに積極的に参加するための新たな発想、工夫、手法があるもの。

＜カテゴリー＞

カテゴリー		サブカテゴリー
A	プロダクト	〔ベビー用品〕〔日用品〕〔食料品〕〔衣料品〕〔玩具・一般遊具〕〔大型遊具〕〔文具〕〔絵本・図鑑・書籍〕〔学習教材〕〔スポーツ用品〕〔楽器〕〔家電〕〔AV機器・情報機器・光学機器〕〔家具・インテリア〕〔バス・トイレ・洗面台関連設備〕〔キッチン・キッチン設備〕〔エネルギー設備・空調設備等〕〔住宅・建物付帯設備〕〔建築部材・内装材等〕〔店舗・オフィス機器〕〔医療品・医療機器・福祉用品〕〔防災・防犯用品〕〔モビリティ・モビリティ関連用品〕
B	アプリケーション・サービス ＊1	〔アプリケーション・ICTサービス（子ども）〕〔アプリケーション・ICTサービス（家庭）〕〔アプリケーション・ICTサービス（事業者）〕〔サービス（子ども）〕〔サービス（家庭）〕〔サービス（事業者）〕
C	建築・空間	〔保育園・幼稚園〕〔学校〕〔子育て支援施設〕〔病院・医療関連施設〕〔公共施設〕〔ミュージアム〕〔ショールーム・商業施設〕〔量産住宅〕〔集合住宅〕〔屋内空間・リノベーション〕〔ランドスケープ・コミュニティ形成〕〔サイン計画〕
D	コミュニケーション ＊2	〔アート・創作〕〔ものづくり〕〔音楽・演劇〕〔運動・スポーツ〕〔環境教育〕〔グローバル教育〕〔サイエンス〕〔防災・防犯・セキュリティ〕〔食育・くらし〕〔経済・金融・キャリア教育〕〔地域理解・地域交流〕〔子育て支援〕〔ワークライフバランス〕
E	調査・研究 ＊3	児童研究・科学技術開発などの調査・研究活動。知的財産、ビジネスモデルなどを含む。 ※「調査・研究」の受賞作品は原則としてそのデータを含めた成果を公開し、社会が共有することでキッズデザインの普及に役立てることを意図しています。 そのために、当カテゴリーの審査料は応募者を問わず無料としています。

* 1 「アプリケーション・サービス」について

アプリケーションは、スマートフォン・PCなどの各種アプリケーション、SNSやウェブサイト等を活用したICTサービスなどが対象となります。

＜例＞ 育児記録アプリ、親子の外出支援アプリ(電車の経路案内・お出かけ情報)、知育系アプリ、学習支援アプリ、保育者支援アプリ など

サービスは、製品と提供方法が一体となっている宅配、レンタル、リサイクルのサービスなどや、有償で情報やコンテンツの提供を行っているものなど、子どもや家庭、事業者向けの各種サービス、ビジネスモデルが対象となります。

＜例＞ 保育サービス、学習サービス、ベビー用品等のレンタルサービス、食料品の宅配サービス、子育て相談サービス、防犯サービス など

* 2 「コミュニケーション」について

企業・自治体・各種団体の仕組み・制度、CSR（社会貢献）・CSV（共創価値）活動や、NPO・市民団体・大学・研究機関などが主体となって取り組んでいるイベント、ワークショップ、子ども・子育てに関する支援や啓発活動等が対象となります。

* 3 「調査・研究」について

「安全・安心」（空間や製品の安全対策ガイドライン、子どもの行動特性や身体特性、事故情報のデータベース など）、
「感性・創造性の育成」（学びや経験の効果測定や実態調査、デザインやクリエイティブと発育発達に関するものなど）、
「産み育て支援」（出産や育児を支援する製品、空間、情報や活動に関するものなど）の3つの部門テーマのいずれか、
または複数に則った研究・調査が対象となります。

本分野は成果を一般公開できるものであることが条件です。

カテゴリーごとの規定

A) プロダクト

- 2019年11月1日時点において、日本国内で製品として市場に出ているものが、応募対象となります。ただし、8月23日の受賞発表日時点で情報公開できることを必須とします。
※本規定に違反した場合、主催者はその受賞を取り消すことがあります。
- 応募時に未発売の製品であっても、上記の要件を満たしていれば応募は可能です。
※作品現物がモックアップやダミーの場合、実際の製品と同等の性能を確認できなければ審査対象外となる場合がありますので予めご了解ください。
- 新たに発売された製品でなくても、応募対象となります。
- デザインが同一で、色やサイズなどのバリエーションがあるものやシリーズ商品については、1件の作品として応募が可能です。応募時に全点の内容がわかる資料の提出が必要になります。
また、審査時に全点提出による審査を必要とする場合や、1点ずつ個別の作品として応募しなおしていただく場合があります。
- 絵本・書籍については、アプローチや表現方法などの新規性、差別化のポイントが審査の対象となります。子どもを取り巻く環境において、どのような課題発見とその解決策を盛り込んでいるかを明記してください。
- 輸入製品については、その輸入元の日本法人あるいは総代理店契約・総販売店契約やライセンス契約を締結した企業・団体からの応募が可能です。総代理店契約・総販売店契約のない輸入品については、製造元との連名応募としてください。

B) アプリケーション・サービス

- 2019年11月1日時点において、日本国内でアプリケーションやサービスとして市場に出ているものが、応募対象となります。ただし、8月23日の受賞発表日時点で情報公開できることを必須とします。
※本規定に違反した場合、主催者はその受賞を取り消すことがあります。
- 応募時に未発売・未発表のアプリケーションやサービスであっても、上記の要件を満たしていれば応募は可能です。
※応募時に未発売・未発表の場合、作品現物が実際のアプリケーションやサービスと同等の性能・内容を確認できなければ審査対象外となる場合がありますので予めご了解ください。
- 新たに発売・発表されたアプリケーションやサービスでなくても、応募対象となります。

C) 建築・空間

- 2019年11月1日時点において、日本国内で竣工している建築・空間が応募対象となります。
- ただし、8月23日の受賞発表日時点で情報公開できることを必須とします。
※本規定に違反した場合、主催者はその受賞を取り消すことがあります。
- 量産住宅・集合住宅など、商品として2019年11月1日までに発売予定のプロトモデルの提案の場合は、計画設計図書やパース、模型などにより内容の確認ができれば、応募は可能です。
- 個別建築物で、応募時に竣工していなくても着工済みの物件であり、計画設計図書やパース・模型などにより、その応募作品の特徴が確認できる場合、応募は可能です。
- 設計、施工会社からの応募の場合は、施主あるいは管理運営企業等の施設運営に関する取り組みも審査対象となります。
- 設計、施工会社からの応募の場合は、施主あるいは主たる事業者の了解が必要となります。

カテゴリーごとの規定

D) コミュニケーション

- 応募時に、日本国内において、実施した実績などの成果が見られるさまざまな取り組みや活動が応募対象となります。過去に実施されたものも応募可能です。

E) 調査・研究

- 応募時に、日本国内において調査・研究活動が完了しているものを対象とします。受賞した場合は社会全体で共有しキッズデザインの普及に役立てるため、原則、そのデータを含めた成果を公開していただきます。そのため、「調査・研究」の審査料は無料としています。
※アイデア提案のみのもの、仮説に留まっているもの、検証・考察が含まれていないものなどは調査・研究の対象とは認められない場合があります。

応募者・作品に関する規定

- 応募者は、応募対象の事業主体（開発・製造元、施主、運営主体）または、事業主体から委託を受けた企業・団体（販売会社、代理店、運営会社、設計事務所、施工会社など）とします。ただし、委託を受けた企業・団体の場合は、事業主体の同意が必須ですのでご確認の上、ご応募ください。関係先との連名の応募も可能です。
- 企業だけではなく、個人、団体、自治体、学校、幼稚園、保育園、医療機関、研究機関などからの応募が可能です。
- 過去にキッズデザイン賞に応募した製品・サービス等や受賞作品でも、新たな工夫点や改善点、顕著な成果が見られる場合は応募対象となります。
- 大量生産でも手づくりの商品でも、一般の方が入手または利用できるものであれば応募可能です。
- 事業や活動規模の大小は問いません。子ども目線・子ども基準に配慮されているかを審査します。
- 応募作品の特許、商標、著作権などについては、事務局では関知いたしません。応募内容についてのみ審査を実施します。上記について何らかの問題が応募後に発生した場合でも、キッズデザイン協議会およびキッズデザイン賞事務局ではその責任を負いません。
- キッズデザイン賞の応募規定に違反した場合、主催者はその受賞を取り消すことがあります。また受賞作品が、知的財産権など第三者の権利を侵害するもの、安全性等の問題で社会的に損害を及ぼすものと、公に判断が下された場合も受賞取り消しとなります。

応募から発表までのプロセス

応募受付

応募受付開始

3月 1日（金） 10:00

応募受付締切

5月10日（金） 18:00

ご応募いただいたすべての作品に対し審査料が必要です。
（「調査・研究」および「東京都審査料補助対象作品」を除く）

審査提出物申請書提出

5月27日(月)～6月21日（金）

審査提出物申請書提出についての詳細は、マイページにてご案内します（5月20日予定）

審査料振込締切

6月28日（金）

5月下旬に請求書を郵送いたします。

提出物受付

映像提出

7月1日（月）～7月3日（水）

作品現物・建築模型・追加資料提出

7月17日（水）～7月19日（金）

搬入方法や注意事項の詳細は、5月下旬にマイページのお知らせまたはメールにてご案内いたします。

審査

審査

7月20日（土）～7月24日（水）

作品現物・建築模型・追加資料搬出

7月25日（木）～7月26日（金）

搬出方法や注意事項の詳細は、5月下旬にマイページのお知らせまたはメールにてご案内いたします。

受賞作品 発表

キッズデザイン賞発表

8月23日（金）

受賞者のみなさまへは、8月8日より順次メールにて内示を予定しています。

最優秀賞など 発表・表彰

最終審査

8月～9月初旬

キッズデザイン賞受賞作品の中から、最優秀賞、優秀賞などが選ばれます。

最優秀賞などのノミネート作品発表

9月上旬

最優秀賞などの発表・表彰

9月25日（水）

※応募受付後、キッズデザイン賞事務局からの重要なお知らせは、マイページの「お知らせ」にて連絡いたします。
※上記日程は変更になることがあります。予めご了承ください。

受付締切：5月10日（金）18時

キッズデザイン賞Webサイトからの登録

応募はすべてキッズデザイン賞Webサイトで受付^{*1}します。
操作手順などは、「p. 23 キッズデザイン賞Webサイトからの応募方法」をご参照ください。

- * 1 キッズデザイン賞Webサイトの推奨動作環境は以下の通りです。
その後もサービスのバージョンアップやOS・ブラウザ等は製造元のサポート状況などにより、変更させていただく場合がございますので予めご了承ください。
- Windows 7/ Windows10の場合：Microsoft Edge 最新版、Microsoft Internet Explorer11.0以降
Google chrome 最新版、Firefox 最新版
 - Macintosh OS X 10.11以降の場合：Safari 最新版
1. マイページ作成
※マイページの役割
 - ・応募する作品情報や提出資料の登録
 - ・応募状況の確認
 - ・キッズデザイン賞事務局からの連絡やご案内の確認 など
 2. 応募作品情報の登録
※入力にあたっての留意点（p.34～42参照）をご確認のうえ、ご登録ください。
 3. 提出物の登録（p. 27 ～ 28 参照）
 4. 応募完了

提出物について

提出物一覧

提出物には、それぞれ提出締切が設定されています。
審査はご提出いただいたすべての提出物にて、総合的に判断させていただきます。
提出物の仕様や提出方法については、次ページよりご確認ください。
※提出期間外の提出は、一切受け付けられませんので予めご了承ください。

応募受付時	3月1日10時 ～ 5月10日18時	提出必須	プレゼンテーションシート
			審査用画像（1点必須、最大2点まで）
			公開用画像（1点必須）
応募締切後	5月27日～6月21日	提出必須	審査提出物申請書
	7月1日～7月3日	提出任意	映像
	7月17日～7月19日	提出任意 * 1	作品現物・建築模型・追加資料 ※カテゴリーにより、提出条件が異なりますのでご注意ください。 ※搬入方法によって、受付日時が異なりますのでご注意ください。

* 1 一部提出必須のサブカテゴリーがあります。（p.12参照）

※ご提出いただいた資料の他、作品に関するお問い合わせ、または、追加資料等を別途求める場合がありますので予めご了承ください。

プレゼンテーションシート（必須）

以下の4つの要素に分けて、最も訴求したいことを簡潔に表現してください。
作成方法については、「p.43 プレゼンテーションシートの作成について」をご参照ください。

■ アピールいただく4つの要素

- ① 概要
- ② 課題の着眼点
- ③ 課題へのアプローチ
- ④ 実績・ユーザーの評価・エビデンス

■ 作成条件

- ・ サイズ：A4サイズ／ヨコ向き
- ・ ページ数：4ページ以内
- ・ ファイル形式：PDF（5MB以内）

※ファイル名は作品名にしてください。（作品名が長い場合は、作品名の先頭10文字まで）
例）セーフティチェア.pdf

※プレゼンテーションシートは審査において、配布資料及びスクリーンに投影して拝見します。
その点を考慮して見やすく、ポイントを絞った作成を推奨します。

■ 提出方法

応募作品登録画面の「プレゼンテーションシート」欄よりアップロードしてください。
（p. 27 参照）

審査用画像（1点は必須、最大2点まで）

審査用画像は審査でのみ使用します。

① メイン画像（必須）

- ・ 全体がわかるもの、対象作品を象徴するもの。
※ファイル名は、1_作品名にしてください。（作品名が長い場合は、作品名の先頭10文字まで）
例）1_セーフティチェア.jpg

② サブ画像（任意）

- ・ 使用状況を示す画像(人との関わり、とくに子どもの使用状況がわかるもの)や
説明画像(デザインのポイントを示す画像、メリットを訴求しやすい画像)

※ファイル名は、2_作品名にしてください。（作品名が長い場合は、作品名の先頭10文字まで）
例）2_セーフティチェア.jpg

■ ファイル形式 / ファイルサイズ

JPG形式(拡張子は、.jpgのみ) / 1点あたり1MB以内

■ 提出方法

応募作品登録画面の「審査用画像」欄よりアップロードしてください。（p.28 参照）

公開用画像（必須）

受賞後は、受賞作品検索サイトやキッズデザイン協議会の広報などで使用します。
肖像権・著作権・使用权・商標権などに問題がないことをご確認の上、1点ご提出ください。

※ファイル名は、3_作品名にしてください。（作品名が長い場合は、作品名の先頭10文字まで）
例）3_セーフティチェア.jpg

※幅／高さともに「**800ピクセル以上**」の画像データ（正方形に近い画像を推奨）をご提供ください。
また、原則として**説明文などの含まれない画像**をご提供ください。

※必要に応じて、トリミングさせていただく場合がありますことをご了承ください。

※審査用画像と同じものをご登録いただくことも可能です。
その場合もファイル名は、3_作品名にしてください。

■ファイル形式

JPG形式(拡張子は、.jpgのみ) / 4 MB以内

■提出方法

応募作品登録画面の「公開用画像」欄よりアップロードしてください。（p. 28 参照）

応募締切後に必要な提出物

受付締切：5月27日（月）～6月21日（金）

審査提出物申請書（必須）

応募締切後の提出物（映像・作品現物）について提出の有無などを審査提出物申請書でご申請ください。

（応募者全員提出必須となります）

※詳細は、マイページにてご案内します（5月20日予定）

■入手方法

申請書フォーマットはマイページ 「資料ダウンロード」よりダウンロードいただけます。
（p. 30 参照）

■ファイル形式

エクセル（.xls または .xlsx）

※所定のフォーマット以外での受付はできませんので、予めご了承ください。

※ファイル名は作品名にしてください。（作品名が長い場合は、作品名の先頭10文字まで）
例）セーフティチェア.xls

■提出方法

応募作品登録一覧画面の「審査提出物申請書」欄よりアップロードしてください。（p. 30 参照）

応募締切後に必要な提出物

受付期間：7月1日（月）～7月3日（水）

映像（任意）

製品サイズ・重量等により、審査時に、作品現物のご提出が難しいもの、もしくは、使用方法や空間の理解、実施状況の確認のために必要な場合は、映像資料をご提出いただくことが可能です。

作品概要や作品の特徴を、1分以内で簡潔にまとめてください。

また、映像には以下のような点をぜひ盛り込んでください。

- ・プロダクト…使い方の説明やユーザーの反応など。
- ・アプリケーション・サービス…アプリケーションは機能や使い方の説明など。
サービスは利用方法の説明や活用シーンなど。
- ・建築・空間…空間の特徴的な部分や場所、利用シーンなど。
- ・コミュニケーション…活動内容や参加者の反応、成果が伝わるもの。
- ・調査・研究…活動内容や成果が伝わるもの。

■映像のファイル形式

wmv/mpg/mov/mp4いずれかの形式（1分以内・100MB以内）

※ファイル名は応募番号_作品名にしてください。

例）190001_セーフティチェア.wmv

■提出方法

オンラインストレージサービス（宅ふぁいる便、firestrageなど）をご利用ください。

ダウンロード先のURLを、キッズデザイン賞提出物受付 <2019oubo@kidsdesign.jp> までお知らせください。

メール件名は、「応募番号 作品名」にしてお送りください。

※ データ保存期間は長めに設定してください。（7日間以上推奨）

※通信環境上、オンラインストレージサービスをご利用できない場合は、事務局までお問い合わせください。

作品現物（一部必須）

■プロダクト

受付可能なサイズであれば現物をご提出ください。

※受付可能なサイズ：作品現物の組み立て後の完成サイズが900×900×900mm以内

※以下のサブカテゴリーは、作品現物必須となります。作品現物の組み立て後のサイズが受付可能なサイズを超える場合は、事務局までお問い合わせください。

「A01.ベビー用品」「A02.日用品」「A03.食料品」「A04.衣料品」「A05.玩具・一般遊具」
「A07.文具」「A08.絵本・図鑑・書籍」「A09.学習教材」「A10.スポーツ用品」「A11.楽器」

※シリーズとしての応募で、シリーズ全点の仕様がほぼ同じ場合（色違い・サイズ違い）は、代表的なものの現物1点と、シリーズ全点を掲載したカタログや画像の紙出力（A4サイズ以内）などを現物と一緒に提出してください。シリーズ全点のアイテムの仕様が異なる場合は、全点を提出してください。

■アプリケーション・サービス

インターフェイスや動作が確認できるデモ機（スマートフォン、タブレットなど）などをご提出ください。（インストール済み且つ、動作環境が設定されているもののみ）

※インターネット環境はキッズデザイン賞事務局にて用意いたします。

※ID/パスワードが設定されている機器については、機器と一緒にID/パスワードがわかるように提出してください。

※使用マニュアルを同梱してください。

建築模型（任意）

建築・空間カテゴリーは、建築模型の提出が可能です。

※組み立て後の完成サイズが、900×900×900 mm以内となります。
サイズを超えるものは、映像資料や追加資料をご提出ください。

追加資料（任意）

■プロダクト

カタログ・パンフレット（5部以内）、説明書、画像の紙出力(A4サイズ・10枚以内)など

■アプリケーション・サービス

カタログ・パンフレット（5部以内）、説明書、画像の紙出力(A4サイズ・10枚以内)など

■建築・空間

カタログ・パンフレット（5部以内）、図面、画像の紙出力(A4サイズ・10枚以内)など

■コミュニケーション

活動・取り組みで利用したツール類、パンフレット（5部以内）、画像の紙出力(A4サイズ・10枚以内)など

■調査・研究

活動・取り組みで利用したツール類、レポート、パンフレット（5部以内）、画像の紙出力(A4サイズ・10枚以内)など

※スチロールボードなどの説明パネルのご提出はサイズに関わらず受け付けておりません。

※プレゼンテーションシート、映像などデータの差替・追加提出分などが作品現物、追加資料に同梱されていても、提出期間外ですので受け付けられません。

■作品現物・建築模型・追加資料の送付先および搬入・搬出日時について

<搬入先住所>

中央区立産業会館
〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-22-4 3階
宛先：中央区立産業会館気付「キッズデザイン賞事務局」

※本件について、中央区立産業会館に直接お問い合わせをしないよう、ご注意ください。

<搬入方法および指定日時>

搬入方法	搬入日
宅急便（推奨）	7月17日（水）午前中着指定
応募者ご自身または応募者様ご手配 業者による手持ち搬入	7月18日（木）または19日（金） 10：00～16：00

※上記指定日時以外は、荷受できませんので、指定日時の厳守をお願いいたします。
※冷蔵・冷凍が必要な食品の場合は、日時指定がありますので5月下旬～6月上旬にご案内する詳細をご確認ください。

<搬出方法および指定日時>

搬入方法	搬入日
応募者ご自身または応募者様ご手配 業者による手持ち搬入	7月25日（木）10：00～16：00 7月26日（金）10：00～14：00
宅急便 （キッズデザイン賞事務局手配）	7月27日以降のご返却となります。

※宅急便の場合はヤマト運輸（着払い）での対応となります。

詳細については、5月20日（予定）にマイページの「お知らせ」にてご案内いたします。
上記日程は変更になることがあります。予めご了承ください。

■注意事項（全カテゴリー共通）

下記注意事項につきまして、予めご了承ください。

- ・受付・搬入出・返却時の破損などについては、キッズデザイン協議会およびキッズデザイン賞事務局ではその責任を負いません。
- ・搬入出の指定日時は厳守でお願いします。指定日時前または指定日時を過ぎた搬入出は受付いたしかねますので、ご了承ください。
- ・作品に関するお問い合わせまたは追加資料（実績やエビデンスなど）を別途求める場合があります。
- ・ご提出いただいた作品現物は、審査終了後、全て返送させていただきます。
（返送にかかる費用は応募者負担）

50,000 円（消費税別）／ 1作品につき

- 審査料の振込締切は2019年6月28日です。請求書は5月下旬にご請求担当者様宛に郵送します。
（日本郵便 Webレターを利用予定）
- カテゴリーが「調査・研究」の場合、審査料を無料とします。その成果を社会全体で共有するために、受賞後にデータを公開できるものが原則となります。カテゴリーで「調査・研究」を選択していても、その選択が妥当でない場合、審査料が発生することがありますので予めご了承ください。
- 応募者が自治体、国公立の機関（学校、病院、博物館など）のみの場合、審査料は10,000円（消費税別）となります。企業等との連名応募の場合、審査料は50,000円（消費税別）となります。
- 都内中小企業のうち、申請条件に該当する場合は「子供の安全に配慮した商品等の顕彰に係る東京都審査料補助（以降、東京都審査料補助）」の申請が可能です。（p.15 参照）

※ 「東京都審査料補助」の正式決定・詳細発表は4月上旬を予定しています。
（キッズデザイン賞Webサイトにて発表）

※ 作品等の審査会場への発送・返送にかかる費用は応募者負担となります。

「東京都審査料補助」申請について ～子どもの安全に配慮した商品等の開発・普及を促進～

概要および申請条件

申請書類受付締切：5月10日（金）消印有効

■正式名称

「子供の安全に配慮した商品等の顕彰に係る東京都審査料補助」（予定）
※2019年3月の都議会の議決をもって決定となります。

■目的

キッズデザイン賞「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門」に応募する都内中小企業等の審査料を全額補助することで、子どもの安全に配慮した商品等の開発・普及を促進する。

■対象

- ① 応募部門が「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門」であり、応募作品の特長がこの部門の趣旨（子ども向け、あるいは一般向けの製品・空間・サービス・活動・研究において、安心、安全に配慮されたもの）に合致していると認められること。

※子どもの事故事例を踏まえ、子どもの安全に配慮したポイントや安全性のユーザー評価、実績、エビデンス（導入実績、実験結果、JIS規格に準拠している、など）を応募フォームやプレゼンテーションにより判断しますので明確にご記入ください。
なお、必要な場合は、追加資料を求められることがあります。

【参考】子どもの事故事例

電気ポットによるやけど、ベランダからの転落、歯ブラシによる喉突き、ブラインド等のひもによる窒息、ボタン電池等の誤飲、抱っこひもからの転落等

参照：東京都商品等安全対策協議会

<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anzen/kyougikai/>

東京都生活文化局ヒヤリハット調査

<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anzen/hiyarihat/>

- ② 中小企業基本法第2条に該当する中小企業、個人事業者であること。

※ 中小企業基本法第2条では、下記のとおり「中小企業者の範囲」を規定

業種	中小企業者 (資本金の額または従業員数のどちらかに該当すれば可)	
	資本金の額または出資の総額	常時使用する従業員数
①製造業、建設業、運輸業 その他の業種（②～④を除く）	3億円以下	300人以下
②卸売業	1億円以下	100人以下
③サービス業	5,000万円以下	100人以下
④小売業	5,000万円以下	50人以下

- ③ 登記簿謄本に記載の本店所在地が東京都内であること。
連名応募の場合、1社でも該当すること。

＜対象外となるケース＞

上記①～③のすべてに該当しても、次の場合は対象外となります。

- ・大企業である親会社から出資を受けている場合
- ・連名の応募企業に大企業が含まれている場合
- ・連名の応募企業・団体から資金提供を受けている場合
- ・応募作品が国や自治体から補助を受けて作成したものである場合

「東京都審査料補助」申請について ～子どもの安全に配慮した商品等の開発・普及を促進～

■補助内容

審査料54,000円(消費税込)を審査結果に関わらず全額補助

■申請書類

- ① 「子供の安全に配慮した商品等の顕彰に係る東京都審査料補助」申請書
キッズデザイン賞Webサイトの「子供の安全に配慮した商品等の顕彰に係る東京都審査料補助」ページ*1
より申請書をダウンロード

*1 3月下旬公開予定

- ② 応募企業・団体の登記簿謄本（応募時点で発行日から3ヶ月以内のもの）
※個人事業主の場合は、「個人事業の開業・廃業等届出書」の写し

- ③ 従業員数がわかる資料（会社案内や企業HPの出力とそのURL等）

※連名応募の場合は、すべての応募企業・団体の登記簿謄本、従業員数がわかる書類をご提出ください。

■申請方法

- ① キッズデザイン賞Webサイトの応募フォームにある「東京都審査料補助の申請」欄にチェックをしてください。
- ② キッズデザイン賞Webサイトの「子供の安全に配慮した商品等の顕彰に係る東京都審査料補助」ページより申請書をダウンロードのうえ、ご記入、ご捺印いただき、上記の申請書類をそろえ原本をキッズデザイン賞事務局まで郵送してください。
※申請前に必ず同ページ内にある「東京都審査料補助申請チェック診断チャート」をご確認ください。

■申請期限

キッズデザイン賞Webサイト 応募フォームでの申込み：2019年5月10日(金) 18:00まで

申請書類の郵送：2019年5月10日（金）消印有効

※期限までに申請書類の確認ができない場合は申請を取り下げたこととみなします。

■結果通知

2019年6月中旬に審査料補助の対象可否をメールにて通知いたします。
該当しないと判断された場合、審査料が必要となります。

応募時に選択した部門において、どのような子ども視点をもっているか、利用者のメリットがどのように考慮されているかなどを審査します。それに加え、カテゴリーごとに定められた審査ポイントのうち、優れている点や各部門のテーマと関連しているかを審査・評価します。

部門別審査ポイント

■子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門

- 子どもの身体特性、行動特性に基づく安全・安心への配慮が施されている。
また、子どもを含めた一般向けの製品、施設、サービスであっても、接触する可能性がある子どもの安全に配慮されている。
- 技術、素材等の優れた応用・活用により子どもの安全・安心への配慮が施されている。
- 事故につながる可能性がある子どもならではの行為や行動が事前に察知でき、たとえ事故がおこっても重篤な状況にならない危険回避能力を身につける提案や仕組みが入っている。
- 単一の商品やサービスに限らず、個別の機能・性能を組み合わせ、集約し、統合的に子どもの安全・安心の品質を高めている。
- 犯罪や暴力、災害などから子どもたちを守る配慮が施されている。

■子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門

- 子どもの創造性、感性、五感を育み、自らが進んで創造的な行為に取り組みたくなる、新たな発想、工夫、手法が施されている。
- 社会や人間、あらゆるモノやコトとのコミュニケーションを身につけるための、新たな発想、工夫、手法が施されている。
- 発育発達の過程で必要な知覚習得や経験を促すための、新たな発想、工夫、手法が施されている。
- 子どもの創造力を喚起・進化させる仕掛け、機能が盛り込まれている。
- 子どもの身体的・精神的発育に対して新たな提案が盛り込まれている。
- 親（大人）と一緒にあって共に楽しめる工夫・アイデアが盛り込まれている。
- 知識の習得や学びの支援につながり、そのアプローチに新たな発想、工夫、手法がある。

■子どもたちを産み育てやすいデザイン部門

- 妊娠から出産までの身体的、心理的な負担や不安を軽減する工夫が施されている。
- 安全かつ楽しく育児に取り組む工夫が施されている。
- 親（大人）の目の届かない場所での子どもの安全・安心を確保している。
- 子どもたちと、両親や家族、地域や社会との結びつきを深める工夫がある。
- 妊娠、出産、育児を組織、地域や社会で積極的に取り組めるための工夫、配慮がなされている。
- 子育て期の男女が、育児や仕事、地域との交流などに積極的に参加するための新たな発想、工夫、手法が施されている。
- 子ども・子育ての環境向上のための働き方、時間や機会の創出に貢献する発想、工夫、手法が施されている。

カテゴリー別審査ポイント

■プロダクト

機能性/操作性	・子どもや子育ての課題やニーズに対応した機能性が高いレベルで提案されている。 ・シンプルかつわかりやすいユーザビリティを有している。 ・データや事例に基づき、開発・設計に十分な配慮がなされている。
社会提案性/有用性	・子どもや子育てを取り巻く状況や環境をより良くする価値を提案・提供している。 ・規模の大小に関わらず、取り組むべき課題に対して有効な解決策を提案・提供している。
新規性/独創性	・子どもや子育ての分野における新たな市場開発、価値開発を行っている。 ・過去の事例にとらわれず、新たな課題発見とその解決に取り組んでいる。 ・従来製品を相当程度改善し、新たな価値を生み出している。 ・これまでにない、ユニークな視点、技術、素材等で開発・設計されている。
意匠性/造形性	・子どもにも大人にも、直感的に機能が理解されやすいデザインを有している。 ・五感を使って美しいと感じるフォルムや色彩を有している。 ・子ども向け、あるいは性別でこうあるべきと決めつけないフォルムや色彩を有している。

■アプリケーション・サービス

機能性/操作性	・子どもや子育ての課題やニーズに対応したプログラムやコンテンツが高いレベルで提案されている。 ・シンプルかつわかりやすいユーザビリティやインターフェイスを有している。 ・子どもや子育てに関わるあらゆる層がアクセスしやすい環境や条件を備えている。
社会提案性/有用性	・子どもや子育てを取り巻く状況や環境をより良くする価値を提案・提供している。 ・規模の大小に関わらず、取り組むべき課題に対して有効な解決策を提案・提供している。
新規性/独創性	・子どもや子育ての分野における新たな市場開発、価値開発を行っている。 ・過去の事例にとらわれず、新たな課題発見とその解決に取り組んでいる。 ・従来のアプリケーションやサービスを相当程度改善し、新たな価値を生み出している。 ・これまでにない、ユニークな視点、技術、手法等で開発・設計されている。
意匠性/造形性	・子どもにも大人にも、直感的に機能が理解されやすいデザインを有している。 ・プログラムやコンテンツを五感を使って利用・体験できる工夫がある。 ・子ども向け、あるいは性別でこうあるべきと決めつけないフォルムや色彩を有している。

カテゴリー別審査ポイント

■ 建築・空間

機能性/操作性	・アクセスの容易性、居住の快適性などの工夫に、子どもや子育てへ向けた提案が取り入れられている。 ・子どもならではの特徴や特性に対応した機能が安全性をはじめ、高いレベルで実現されている。 ・子どもも大人も直感的かつ自然に無理のない行動が促されるサイン機能を有している。
社会提案性/有用性	・子どもや子育てを取り巻く状況や環境をより良くする価値を提案・提供している。 ・子どもや子育ての時代性を反映した課題やニーズに対して新たな提案、工夫や改善がある。 ・地域やコミュニティと建築・空間との関係性が、子どもや子育ての面から明確かつ有益である。
新規性/独創性	・子どもや子育てと建築・空間に関わる新たな課題を発見し、その解決策を提示している。 ・従来の建築・空間の使われ方に留まらない、それを利用する人にとってユニークな活用、運用を行っている。
意匠性/造形性	・データや実証に基づき、安全性、機能性、快適性などを満たしながら美しくかつわかりやすい設計がなされている。 ・その建築・空間を利用する層や状況に合わせて、子どもにも大人にも使いやすい設計がなされている。 ・子どもや子育て層がそこにいることを想定した建築・空間の在り方が、意匠や色彩、動線や間取りの提案の中に読み取れる。 ・子どもが育つ地域の景観や文化、歴史と調和し、さらに新しい魅力を付加している。

■ コミュニケーション

社会提案性/有用性	・子どもや子育ての課題やニーズに対応したプログラムが高いレベルで提案、実施されている。 ・幅広いステークホルダーが関わり、子どもや子育ての課題やニーズに対して、社会全体で取り組む先例となっている。 ・規模の大小に関わらず、取り組むべき社会的な課題に対して有効な新しい解決策を提案・提供している。
新規性/独創性	・時代性を反映した新たな課題に対してコミュニケーションによる解決を目指した提案を行っている。 ・子どもと他者、自分、社会、環境、モノとのコミュニケーション実現のための新たな視点、手法の導入がある。 ・テーマ、ツール、空間・環境、手法や仕組みに独自のアプローチ、工夫、組み合わせなどが盛り込まれている。
意匠性/造形性	・コミュニケーションツールやプログラムのインターフェイスにおいて意匠性が美しく、わかりやすくデザインされている。 ・知識や経験を向上させる新たなアプローチをビジュアルや造形で理解しやすいあるいは楽しいものに行っている。
参加性/継続性	・誰でも容易に参加できる仕組みを有している。 ・短期的な視野でなく、継続的に経験できる仕組みを有している。 ・実績が豊富で、他の事例やカテゴリーにおいても横展開が期待できる。

■ 調査・研究

社会提案性/有用性	・子どもや子育ての社会的な課題解決に有効なエビデンスや情報を収集・分析・公開している。 ・製品・サービス・環境の開発や設計に資する、子どもや子育てに関するデータや情報、知見を公共知として発信している。 ・規模の大小に関わらず、取り組むべき社会的な課題解決に対して有効な調査・研究に取り組んでいる。
新規性/独創性	・調査・研究のテーマや手法に新たなアプローチや独自の視点がある。 ・調査・研究の対象がこれまでにない新たな分野、領域に取り組んでいる。

第13回審査委員

審査委員長

益田 文和 インダストリアルデザイナー／オープンハウス 代表取締役

副審査委員長

赤池 学 科学技術ジャーナリスト／ユニバーサルデザイン総合研究所 所長

無藤 隆 教育心理学者／白梅学園大学大学院 特任教授

持丸 正明 産業技術総合研究所 人間拡張研究センター 研究センター長

山中 龍宏 小児科医／緑園こどもクリニック 院長

審査委員

赤松 佳珠子 建築家／CAUパートナー／法政大学 教授

赤松 幹之 産業技術総合研究所 自動車ヒューマンファクター研究センター 首席研究員

五十嵐 久枝 インテリアデザイナー／武蔵野美術大学 空間演出デザイン学科 教授

大月 ヒロ子 ミュージアム・エデュケーション・プランナー／アイデア 代表

岡崎 章 拓殖大学 教授／理工学総合研究所 所長

定行 まり子 日本女子大学 教授

竹村 真一 文化人類学者／京都造形芸術大学 教授／Earth Literacy Program 代表

西田 佳史 産業技術総合研究所 人工知能研究センター 首席研究員

橋田 規子 プロダクトデザイナー／芝浦工業大学 教授

水戸岡 鋭治 デザイナー／ドーンデザイン研究所 代表

宮城 俊作 ランドスケープアーキテクト／設計組織 PLACEMEDIA・パートナー

森本 千絵 コミュニケーションディレクター／アートディレクター

山中 敏正 筑波大学大学院 人間総合科学研究科 副研究科長 感性認知脳科学 専攻長／筑波大学 芸術系 教授

※所属は2019年2月15日現在

賞の構成について

審査を通過した作品は、子どもと子どもを産み育てる社会づくりに貢献しているデザインであることを認め、キッズデザイン賞として顕彰します。さらにその中から、最終審査において、最優秀賞、優秀賞、奨励賞、特別賞が選定されます。

< 賞の構成 >

キッズデザイン賞	
応募作品の中から 子どもと子どもを産み育てる社会づくりに貢献しているデザインであることを 認められた作品に贈られます	
最優秀賞	内閣総理大臣賞 すべてのキッズデザイン賞受賞作品から、最も優れた作品に贈られます。
優秀賞	経済産業大臣賞 以下の表彰部門で最も優れた作品に贈られます。 【子どもたちの安心・安全に貢献するデザイン 子ども部門】 子どもを対象にした安全・安心に寄与する作品の中から最も優れたもの 【子どもたちの安心・安全に貢献するデザイン 一般部門】 大人を含む一般生活者全般を対象にした安全・安心に寄与する作品の中から、子ども視点の反映が最も優れたもの 【子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン クリエイティブ部門】 子どもの創造性、感性を育むための作品の中から最も優れたもの 【子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン リテラシー部門】 子どもの様々な知識の習得や学びを支援する作品の中から最も優れたもの
	少子化対策担当大臣賞 以下の表彰部門で最も優れた作品に贈られます。 【子どもたちを産み育てやすいデザイン 個人・家庭部門】 出産や育児に安全かつ積極的に取り組むための作品の中から最も優れたもの 【子どもたちを産み育てやすいデザイン 地域・社会部門】 社会や組織、団体による子どもの産み育て支援に資する作品の中から最も優れたもの
	消費者担当大臣賞 【子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン 消費者育成部門】 未来の自立した消費者となるべき子どもを育む取り組み、社会環境づくり、消費者の行動を促す取り組みなどの作品の中から最も優れたもの
	男女共同参画担当大臣賞 【子どもたちを産み育てやすいデザイン 男女共同参画部門】 子育て期の男女が、育児や仕事、地域との交流に積極的に参加するための作品の中から最も優れたもの
奨励賞	キッズデザイン協議会会長賞 3つの部門テーマそれぞれにおいて、優れていると評価された作品に贈られます。
特別賞	東京都知事賞*1 「東京都審査料補助」の申請条件に該当する作品の中から、優れた作品に贈られます。
	審査委員長特別賞 3つの部門テーマそれぞれにおいて、更なる展開が期待できる意欲的な作品に贈られます。 TEPIA特別賞*2 TEPIA(一般財団法人 高度技術社会推進協会)が奨励する子ども目線による先端技術と社会の関わり合いの理解を目的とするキッズデザイン賞受賞作品の中で、優れた作品に贈られます。

- * 1 第13回より、「東京都 審査料補助」未申請の作品であっても申請条件に該当している場合は、都知事賞選考対象作品となります。
- * 2 TEPIAは、機械、情報、新素材、バイオ、エネルギー等の先端技術動向を調査し、地球環境問題やイノベーションによる新規産業創出などの未来社会の発展のための重要課題の解決に役立つ最新の先端技術を、わかり易く体験的な手法で、情報発信することなどを目的として活動している団体です。

受賞後の展開

さまざまな情報発信で、受賞を社会に広めることができます。

キッズデザインマークの活用

キッズデザイン賞を受賞した作品は、キッズデザインマークを使用することができます。

商品パッケージ、製品カタログ、チラシ、Webサイトなどにマークをつけて受賞をPRいただけます。

※キッズデザインマークは使用料がかかります。

詳しくは、キッズデザイン賞Webサイトをご覧ください。



(デザイン：佐藤 卓 氏)

表彰状・トロフィー

PRツールを展示して、受賞をアピールできます。

※PRツール活用事例は、キッズデザイン賞Webサイトをご覧ください。



受賞作品検索サイトへの掲載

「キッズデザイン賞受賞作品検索サイト」で全ての受賞作品を紹介します。

作品紹介ページには、作品の概要とともに、審査委員コメントも掲載され、消費者やお取引先などへの作品紹介にご利用いただけます。



記者発表会・表彰式での表彰およびメディアでの紹介

記者発表会・表彰式で最優秀賞などを発表します。

同日、シンポジウムも開催いたします。

新聞や雑誌など、さまざまなメディアに取材されることで作品の注目度、認知度も高まります。



全国での展示会・各種イベントでの受賞作品紹介

受賞者のみなさまにご協力いただきながら、全国の自治体や子育て支援の団体が開催する展示会に出展し、消費者や関係団体へ受賞作品を紹介しています。

また、各種イベントの主催・共催者とさまざまな業種、官公庁や自治体と連携して受賞作品の広報を行います。



受賞者からのコメント

<第12回キッズデザイン賞受賞者アンケートより抜粋>

- ・受賞をきっかけに大手顧客による採用をいただきました。
- ・各業界紙に受賞が掲載され、営業トークにも活用したことで、発売してから時間が経過し販売数が安定していた商品でしたが、受賞後は販売数が伸びました。
- ・地元紙にて多く紹介されました。地元紙に掲載されたことにより店舗まで実物を見に来てくださるお客さまもありました。
- ・受賞を知った繊維系新聞社から、展示会場にて取材していただきました。
- ・同機能商品との比較で、その商品が選ばれるきっかけになりました。
- ・ものづくりに対する姿勢の信頼度が上がるなど企業ブランドなどイメージにつながりました。

キッズデザイン賞Webサイトでは、受賞後の反響など受賞者の率直なコメントを掲載しています。

キッズデザイン賞Webサイトからの応募方法

キッズデザイン賞Webサイトと併せてご参照ください。

第13回キッズデザイン賞
応募開始
2019年3月1日10:00

<https://kidsdesignaward.jp>

マイページ作成～応募完了までの流れ

キッズデザイン賞Webサイトより以下の流れでご応募ください。
各ステップの詳細はp.25 以降をご覧ください

STEP1

マイページ作成 (初回のみ)

※第12回でご登録
いただいている
方は、作成不要

応募団体登録画面へ進む

キッズデザイン賞Webサイト< <https://kidsdesignaward.jp> >の「IDをお持ちでない方（新規団体登録）」または「新規応募団体登録」よりお進みください。
※第12回でご登録いただいている方で内容に修正・変更（ご担当者やご請求先の変更など）がある場合は、「応募団体登録情報」より修正してください。（p.33 参照）

団体情報の入力と確認

団体情報の登録

マイページ開設



マイページへログイン

キッズデザイン賞Webサイト<<https://kidsdesignaward.jp>>の「IDをお持ちの方（ログイン）」または「応募団体専用ログイン」よりお進みください。

応募作品登録画面へ進む

マイページトップ画面の「新規で作品に応募する」よりお進みください。

a.作品情報の入力

b.プレゼンテーションシートの登録

c.画像の登録

上記a～cは、一時保存中であれば、何度でも変更可能です。

作品情報の登録確認

応募完了

2019年5月10日18:00までに応募完了してください。
※応募完了後、連絡先担当者様宛に応募完了通知メールが届きます。

STEP2

応募作品情報 登録



応募完了後

マイページの確認

今後、キッズデザイン賞事務局からの審査に関する重要なお知らせは、マイページ トップ画面 お知らせ欄にて連絡いたします。
定期的なマイページへのアクセスおよびご確認をお願いいたします。

STEP 1 マイページ作成（初回のみ）

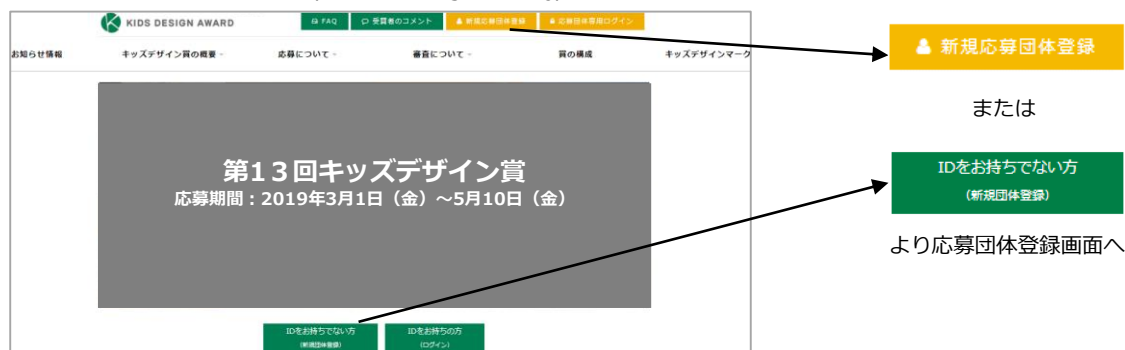
応募する前に、予めマイページの開設が必要です。
応募団体情報登録することで、マイページが作成されます。

第12回でご登録いただいている方は、
作成不要です。
ご登録内容の修正・変更は、p.33を
ご参照ください。

応募団体登録画面へ進む

キッズデザイン賞Webサイトの「IDをお持ちでない方（新規団体登録）」または「新規応募団体登録」ボタンを押下します。

<キッズデザイン賞サイト <https://kidsdesignaward.jp> >



団体情報の入力と確認

応募団体登録画面に必要事項を入力し、「確認画面へ進む」ボタンを押下します。

<応募団体登録画面>

The screenshot shows the 'Application Group Registration' form. It has a title '応募団体登録' and a subtitle '登録フォーム'. Below the subtitle, there is a note: '下記フォームに必要事項を入力し、「確認画面へ進む」ボタンを押してください。' (Please enter the required information in the following form and click the 'Proceed to Confirmation Screen' button). The form is divided into two sections: '連絡先情報' (Contact Information) and '請求先情報' (Billing Information). The '連絡先情報' section includes fields for '連絡先団体名' (Contact Organization Name), '連絡先団体名カナ' (Contact Organization Name Kana), '連絡先部課名' (Contact Department/Section Name), '連絡先役職名' (Contact Position Name), '連絡先氏名' (Contact Name), '連絡先所在地' (Contact Address), '連絡先電話番号' (Contact Phone Number), '連絡先e-mailアドレス' (Contact E-mail Address), and '連絡先e-mailアドレス（確認用）' (Contact E-mail Address for Confirmation). The '請求先情報' section includes fields for '請求先団体名' (Billing Organization Name), '請求先団体名カナ' (Billing Organization Name Kana), '請求先部課名' (Billing Department/Section Name), '請求先役職名' (Billing Position Name), '請求先氏名' (Billing Name), '請求先所在地' (Billing Address), '請求先電話番号' (Billing Phone Number), '請求先e-mailアドレス' (Billing E-mail Address), and '請求先e-mailアドレス（確認用）' (Billing E-mail Address for Confirmation). There is also a '業種' (Industry) dropdown menu and a '本社所在地' (Headquarters Address) field.

<入力必要事項>

連絡先情報	[連絡先団体名] [連絡先団体名カナ] [連絡先部課名] [連絡先役職名] [連絡先氏名] [連絡先所在地] [連絡先電話番号] [連絡先e-mailアドレス] [連絡先e-mailアドレス（確認用）] [業種] [本社所在地]
請求先情報	[請求先団体名] [請求先団体名カナ] [請求先部課名] [請求先役職名] [請求先氏名] [請求先所在地] [請求先電話番号] [請求先e-mailアドレス] [請求先e-mailアドレス（確認用）]
応募経路	[キッズデザイン協議会会員・会員外の確認] [過去の応募経験] [応募経路]
ログインID・パスワード	[ID（英数字8～16文字）] [パスワード（英数字8～16文字）] [パスワード（確認用）]

確認画面に進む

このボタンを押下すると、確認画面に進みます。ただし、入力内容に不備等があった場合エラーとなり、不備項目にエラーメッセージが表示されます。修正のうえ、再度ボタンを押下してください。

団体情報の登録

入力内容をご確認のうえ、「この内容で登録する」ボタンを押下します。

この内容で登録する

このボタンを押下すると、入力した情報が登録されマイページが開設されます。

マイページ開設

STEP 2 応募作品情報登録

応募作品の情報を登録します。
ここで登録された情報の一部は、審査や受賞後の公開情報として使用させていただきます。

マイページへログイン

キッズデザイン賞Webサイトのキッズデザイン賞Webサイトの「IDをお持ちの方（ログイン）」または「応募団体専用ログイン」ボタンを押下します。

<キッズデザイン賞サイト <https://kidsdesignaward.jp>>



<ログイン画面>

応募作品登録画面へ進む

マイページ トップ画面の「新規で作品に応募する」ボタンを押下し、応募作品登録画面へ進みます。

<マイページ トップ画面>



STEP 2 応募作品情報登録

作品情報の入力と確認

応募作品登録画面に必要事項を入力してください。

※応募期間中であれば、「内容を一時保存する」ボタンを押下し入力内容を登録しておくことで何度でも編集が可能になります。

<応募作品登録画面>

応募作品登録	
審査に関わる重要な情報です。下記フォームに必要事項を入力してください。	
部門 必須	応募する部門を1つ選択してください。 ☐ 子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門 ☐ 子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門 ☐ 子どもたちを産み育てやすいデザイン部門
カテゴリー 必須	応募する作品のカテゴリー・サブカテゴリーを1つ選択してください。 ☐ プロダクト ☐ アプリケーション・サービス ☐ 建築・空間 ☐ コミュニケーション ☐ 調査・研究
応募作品名	応募作品名 必須

<入力必要項目>

応募作品情報登録	【部門】【カテゴリー】【応募作品名】【応募団体名】【購入・利用について】【輸入品】 【実施時期】【作品概要・アピールポイント】【プレゼンテーションシート】【審査用画像】 【公開用画像】【東京都審査料補助の申請】【対象ユーザー】【価格・利用料】 【シリーズ・ラインアップ】【主要スペック】【購入・利用できる場所・方法】
----------	---

内容を一時保存する

このボタンを押下すると、内容が一時保存されます。ただし、入力内容に不備等があった場合エラーとなり、不備項目にエラーメッセージが表示されます。修正のうえ、再度ボタンを押下してください。
※一時保存されると、応募作品一時保存画面が表示されます。
※この状態は、応募完了ではございませんのでご注意ください。

プレゼンテーションシートの登録

応募作品登録画面の中にあるプレゼンテーションシートの「ファイルを選択」ボタンを押下してください。該当のPDFファイルを選択し、アップロードしてください。

<プレゼンテーションシート アップロード欄>
(アップロード前)

プレゼンター 必須	ファイルを選択 (5 MB以内)
------------------	------------------

<プレゼンテーションシート アップロード欄>
(アップロード後)

プレゼンター 必須	セーフティフェア.pdf	×削除 (5 MB以内)
------------------	--------------	--------------

※ファイル名が表示されます。
※ファイル差替えの場合は、削除ボタンを押下し、再度登録してください。

STEP 2 応募作品情報登録

画像の登録

応募作品登録画面の中にある審査用画像・公開用画像それぞれの「ファイルを選択」ボタンを押下してください。

該当の画像を選択し、登録してください。

必要事項を全て入力し、プレゼンテーションシートと画像の登録後「確認画面に進む」ボタンを押下します。

<画面 アップロード欄（アップロード前）>

審査用画像	画像 1（メイン） 必須
	ファイルを選択 (1MB以内)
	画像 2（サブ）
	ファイルを選択 (1MB以内)
公開用画像 必須	画像
	ファイルを選択 (4MB以内)

<画面 アップロード欄（アップロード後）>

審査用画像	画像 1（メイン） 必須
	1_セーフティエリア.jpg ×削除 (1MB以内)
	画像 2（サブ）
	画像添付 (1MB以内)
公開用画像 必須	画像
	3_セーフティエリア.jpg ×削除 (4MB以内)

※ファイル名が表示されます。
※ファイル差替えの場合は、削除ボタンを押下し、再度登録してください。

確認画面に進む

このボタンを押下すると、確認画面に進みます。ただし、入力内容に不備等があった場合エラーとなり、不備項目にエラーメッセージが表示されます。修正のうえ、再度ボタンを押下してください。

応募作品情報の登録確認

登録内容を確認し、「作品を応募する」ボタンを押下してください。

作品を応募する

このボタンを押下すると、応募完了となります。
※応募完了されると、作品応募完了画面が表示されます。また、連絡先担当者様宛に「応募完了通知メール」が届きます。
※応募完了後の修正はできかねますので、十分ご確認のうえ、ご登録ください。

応募完了

「応募完了通知メール」が連絡先担当者様宛に届いていることをご確認ください。

登録情報の確認・修正について

連絡先・請求先情報を変更する場合

マイページ トップ画面の「応募団体登録情報」ボタンを押下し、応募団体登録画面へお進みください。
※応募完了後でも連絡先・請求先情報の変更は可能です。

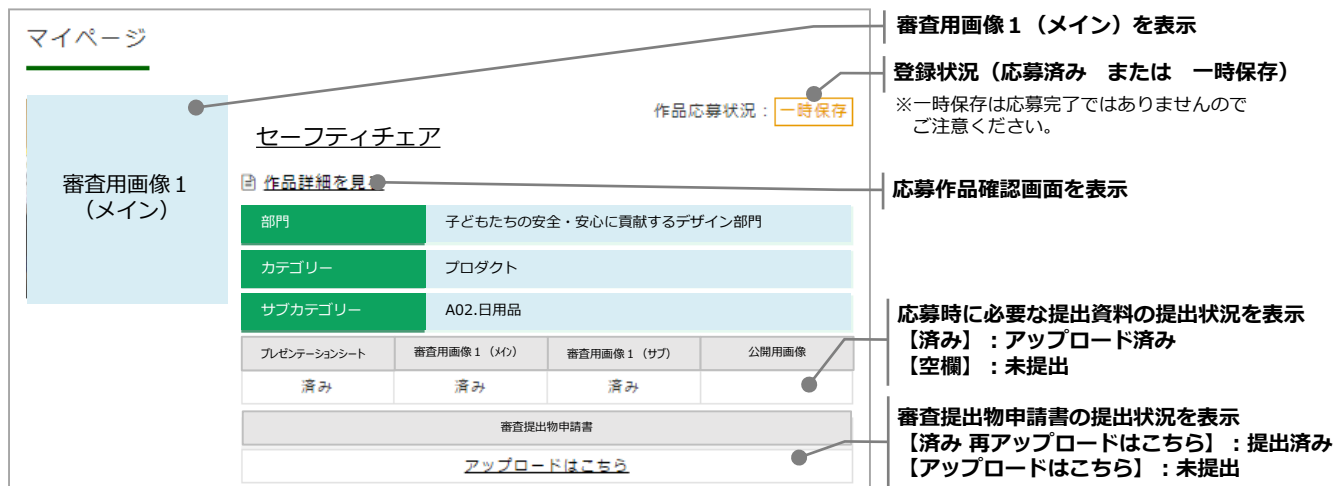
応募作品情報の登録内容確認

マイページ トップ画面の「応募作品登録一覧」ボタンを押下し、登録した内容を確認・修正することが可能です。
ただし、修正については、一時保存中は何度でも可能ですが、**応募完了すると修正ができません**ので予めご了承ください。

<マイページ トップ画面>



<応募作品登録一覧画面>



※審査提出物申請書の詳細については、
5月20日（予定）にご案内します。

複数作品を応募する場合

マイページ トップ画面の「新規で作品を応募する」ボタンを押下し、応募作品登録画面から新たにご登録ください。
※連絡先の方が同じ場合は、新たに団体登録は不要です。

審査提出物申請書の入手およびアップロードについて

審査提出物申請書の入手

マイページ トップ画面の「資料ダウンロード」ボタンを押下することにより、審査提出物申請書などの資料を入手することができます。

<マイページ トップ画面>

資料ダウンロード画面へ

<資料ダウンロード画面>

審査提出物申請書を提出

マイページ 応募作品登録一覧画面にある審査提出物申請書 「アップロードはこちら」を押下します。申請書アップロード画面よりアップロードする申請書を選択し、「送信」ボタンを押下します。

<応募作品登録一覧画面 審査提出物申請書欄>

申請書アップロード画面へ

<申請書アップロード画面>

提出する申請書を設定するボタン

アップロードボタン

※登録状況の確認は、p.29 応募作品情報の登録内容確認をご確認ください。

審査提出物申請書の提出完了

ログイン時のパスワードを忘れた場合

パスワード再設定の依頼

ログイン画面の「パスワードを忘れた方はパスワード再設定をしてください。」を押下し、パスワード再設定受付画面へ進みます。パスワード再設定受付画面で、連絡先メールアドレスを入力し「送信」ボタンを押下すると再設定の手続きに関するメールが送信されます。

<ログイン画面>

ログイン

ID

パスワード

☐ ログインID・パスワードを保存する

ログインする

ログインIDをお忘れの方は、キッズデザイン賞事務局までお問い合わせください。
パスワードを忘れた方は **パスワードの再設定** をしてください。
応募団体登録が済みではない方は、はじめに応募団体登録を済ませ **ログインIDを登録** してください。

パスワード再設定受付画面へ

<パスワード再設定受付画面>

パスワード再設定

応募団体登録時の連絡先e-mailアドレスに登録したメールアドレスを入力してください。
パスワード再設定手続きのご案内をメールにて送信いたします。
メールに記載されたURLからお手続きをお願いいたします。

なお、セキュリティ上、URLの有効期限をご案内メール送信から2時間に設定させていただいております。
2時間を超えた場合は、大変お手数ですが、本ページより再度お手続きをお願いいたします。

メールアドレス

送信

※連絡先メールアドレス宛に、パスワード再設定のご案内メールが配信されます。
セキュリティ上、再設定に必要なURLの有効期限をご案内メール送信から2時間以内に設定させていただいております。
2時間を超えた場合は、お手数ですが、本ページより再度お手続きをしてください。

パスワード再設定

パスワード再設定画面で新しいパスワードを登録し、「送信」ボタンを押下します。

<パスワード再設定画面>

パスワード再設定

新しいパスワードを入力後、送信ボタンを押してください。

新しいパスワード

新しいパスワード(確認)

送信

パスワード再設定完了

※IDをお忘れの方は、キッズデザイン賞応募事務局までお問い合わせください。

応募団体・作品情報の入力および作成の手引き

応募団体情報の登録について

入力にあたっての留意点

応募団体登録にご入力いただく以下の情報は、応募者のみなさまへの各種ご案内において、大切な情報となります。お間違のないよう入力してください。

※第12回（2018年）で応募団体情報をご登録いただいている場合は、引き続きご使用いただけるため、新たにマイページ作成は不要です。

<登録項目>

連絡先情報	作品に関するお問い合わせや審査についてのご案内など、キッズデザイン賞事務局より連絡させていただきます。窓口になるご担当者の情報を登録してください。
請求先情報	審査料請求書の送付先の情報を登録してください。
応募経路	応募のきっかけについてお答えください。 今後の賞の運営に活用させていただきます。
ログインID・パスワード	マイページにログインするログインIDとパスワードを設定してください。 ※設定された内容は、各自でお控えください。 (次年度以降の応募にも引き続きご使用いただけます)

※複数作品を応募する場合

応募する全作品の連絡先および請求先情報が同一であれば、応募団体情報の登録は初回のみとなります。

応募する作品ごとに連絡先または請求先情報が異なる場合は、別途、応募団体情報登録が必要です。（ご不明な場合は、キッズデザイン賞事務局へお問い合わせください）

※ご登録の内容に修正・変更（ご担当者やご請求先の変更など）の場合

マイページへログインいただき、マイページトップの「応募団体登録情報」より修正してください。

修正後、「確認画面に進む」ボタンを押下します。

（入力内容に不備等があった場合は、エラーとなり、不備項目にエラーメッセージが表示されます。修正のうえ、再度ボタンを押下してください。）

修正・変更内容を確認し、「この内容で登録する」ボタンを押下してください。

<マイページ トップ画面>

特定非営利活動法人キッズデザイン協議会

部課名： / 役職名： / 名前：キッズ タロウ 1

メールアドレス：taro.kids@kidsdesign.jp

マイページ

キッズデザイン賞事務局からのお知らせ

2018.01.26

タイトル4
内容4

2018.01.26

タイトル3
内容3

2018.01.26

タイトル2
内容2

2018.01.26

タイトル1
内容1

新規で作品を応募する

マイページ

応募団体登録情報

応募作品登録一覧

資料ダウンロード

ログアウト

応募団体登録情報画面へ

入力にあたっての留意点

全カテゴリー共通

■部門

応募作品に該当する部門を選択してください。
部門を絞れない場合は、どの部門の視点で評価されたいかを軸に判断してください。
審査の結果、受賞する部門が変更になる可能性がございますので、予めご了承ください。

子どもたちの安全・安心に 貢献するデザイン部門	子どもの安全・安心に寄与する製品、建築・空間、サービス、研究など。 子ども向け、あるいは一般向けの製品、建築・空間、サービスにおいて、安全・安心に 配慮されたもの。
子どもたちの創造性と未来を 拓くデザイン部門	子どもの創造性や感性に寄与する製品、建築・空間、サービス、研究など。 子どもの創造性・感性の育成、多様な知識の習得や運動能力の向上に役立つもの。 また、そこに新たな発想、工夫、手法があるもの。
子どもたちを産み育てやすい デザイン部門	子どもや子育てに関わる人々に寄与する製品、建築・空間、サービス、研究など。 妊娠・出産・子育てに関わる人が利用する製品、建築・空間、サービスにおいて、 安全かつ楽しく育児に取り組める工夫がなされたもの。 保育園、学校、自治体、地域などで利用されるものも含む。 また、子育て期の男女が、育児や仕事、地域との交流などに積極的に参加するための 新たな発想、工夫、手法があるもの。

※キッズデザイン賞での「子ども」の対象は、0～15歳までを指します。

■カテゴリー

応募する作品に該当するカテゴリーの中からサブカテゴリーを一つ選択してください。
審査の結果、受賞するカテゴリーが変更になる可能性がございますので、予めご了承ください。

＜A）プロダクト＞

A01. ベビー用品	抱っこひも、おくるみ、スタイ・ビブ、哺乳びん、授乳・育児用品、ベビーカー、ベビーチェアなど
A02. 日用品	食器類、調理用品、衛生用品、生活雑貨、寝具、メガネ、かばん、ランドセルなど
A03. 食料品	食品、飲料、菓子、離乳食、調味料等、外食メニュー、宅配食材、栄養補助食品など
A04. 衣料品	子ども服、制服、肌着、ソックス、帽子、シューズなど
A05. 玩具・一般遊具	積木、ブロック、三輪車、粘土、知育玩具など家庭用の玩具・遊具など
A06. 大型遊具	鉄棒、すべり台など、施設・公共空間用の遊具など
A07. 文具	クレヨン、はさみ、スケッチブック、鉛筆けずり、筆記具、文房具、画材など
A08. 絵本・図鑑・書籍	児童書全般（冊子、電子メディアなど、形態は問わず）、子どもや子育てに関係する書籍など
A09. 学習教材	教材、工作キット、顕微鏡、地球儀など
A10. スポーツ用品	なわとび、ゴーグル、サポーターなどスポーツに関連する用品など
A11. 楽器	ピアノ、電子ピアノ、リコーダー、電子楽器、演奏補助具など
A12. 家電	エアコン、冷蔵庫、オーブンレンジ、洗濯機、掃除機など
A13. A V機器・情報機器・光学機器	ビデオカメラ、テレビ、スマートフォン、タブレット、端末アクセサリなど
A14. 家具・インテリア	デスク、テーブル、ベッド、収納家具、カーテン、ブラインド、マット、ベンチ など
A15. バス・トイレ・洗面台関連設備	幼児用トイレ、施設のトイレブース、水栓、シンクなど
A16. キッチン・キッチン設備	コンロ、IHクッキングヒーター、食器洗い乾燥機、カウンターキッチンなど
A17. エネルギー設備・空調設備等	床暖房、給湯システム、空調システム、HEMS関連機器など
A18. 住宅・建物付帯設備	エレベーター、間仕切り収納、遮音システム、ビルトインの照明機器など
A19. 建築部材・内装材等	ドア、窓、床材、壁材、物干し、手すりなど
A20. 店舗・オフィス機器	事業所用機器、商業施設や店舗のディスプレイ機器など
A21. 医療品・医療機器・福祉用品	検査機器、医療関連用品、医療支援用品、障がい支援用品など
A22. 防災・防犯用品	防災備品、防犯グッズ・衣料・機器など
A23. モビリティ・モビリティ関連用品	自動車、自転車、公共交通、チャイルドシート、ヘルメットなど
A24. その他	※A1～23に該当しないと思われる場合は、A24. その他をお選びください

入力にあたっての留意点 全カテゴリー共通

■カテゴリー

<B) アプリケーション・サービス>

B01.	アプリケーション・ICTサービス（子ども）	主に子どもが利用するスマートフォン、PC等の各種アプリケーション、主にSNSやメール、ウェブサイトを活用した情報系のICTサービス
B02.	アプリケーション・ICTサービス（家庭）	主に家庭で利用するスマートフォン、PC等の各種アプリケーションや、SNSやメール、ウェブサイトを活用した情報系のICTサービス、通販・オークションサイトなど
B03.	アプリケーション・ICTサービス（事業者）	幼稚園・保育園・学校・施設向けのスマートフォン、PC等の各種アプリケーション
B04.	サービス（子ども）	主に子どもが利用する教育サービス、スポーツ教室、安否確認・防犯システム・サービスなど
B05.	サービス（家庭）	主に家庭で利用する、ベビー用品のオーダーメイド・レンタル・リサイクルサービス、日用品宅配サービス、写真撮影サービス、食料品宅配サービス、衣料品のオーダーメイド・レンタル・リサイクルサービス、医療・福祉関連の電話相談サービスなど
B06.	サービス（事業者）	幼稚園・保育園・子ども園向けサービス、学校向けサービス、教育・保育関係者向けサービス、NPO・地域向けサービスなど
B07.	その他	※B1～6に該当しないと思われる場合は、B7.その他をお選びください

<C) 建築・空間>

C01.	保育園・幼稚園	保育園、幼稚園、認定子ども園、事業所内保育施設など
C02.	学校	小学校、中学校、語学学校など
C03.	子育て支援施設	地域の子育て支援センター、学童施設、コワーキングスペースなど
C04.	病院・医療関連施設	病院、診療所、クリニック、保険センターなど
C05.	公共施設	図書館、体育館、公民館連携施設など
C06.	ミュージアム	博物館、科学館、美術館など
C07.	ショールーム・商業施設	ショールーム（業種問わず）、デパート・ショッピング施設、映画館、アミューズメント施設など
C08.	量産住宅	ハウジングメーカー、ゼネコン・デベロッパー、工務店による商品住宅、モデルハウス など
C09.	集合住宅	団地、マンションなど
C10.	屋内空間・リノベーション	建物全体ではなく個別空間の提案、リノベーションした住空間など
C11.	ランドスケープ・コミュニティ形成	景観、造園、緑化など屋外空間や街なみなど
C12.	サイン計画	公共施設や商業施設の誘導サインなど
C13.	その他	※C1～12に該当しないと思われる場合は、C13.その他をお選びください

<D) コミュニケーション>

D01.	アート・創作	造形・造作・描画などを通じ、表現力の育成や、さまざまな交流をはかる活動
D02.	ものづくり	ものづくりのさまざまな技術やノウハウ、素材を学び、体験する活動
D03.	音楽・演劇	音楽や演劇を通じて、表現力の育成や、さまざまな交流をはかる活動
D04.	運動・スポーツ	運動やスポーツを通じて、健康・体づくりの知識習得、スポーツへの関心など育む活動
D05.	環境教育	自然やエコロジー、環境保全などをテーマにした活動
D06.	グローバル教育	国際感覚・国際コミュニケーション力などを育成する活動
D07.	サイエンス	科学をテーマにした活動（STEAM教育など含む）
D08.	防災・防犯・セキュリティ	防災、防犯、交通安全、情報セキュリティなどをテーマにした活動
D09.	食育・暮らし	衣食住や健康など、暮らしのさまざまな知識・知恵を学び、体験する活動
D10.	経済・金融・キャリア教育	さまざまな職業や、金融・経済への理解を支援する活動
D11.	地域理解・地域交流	地域文化・まちづくりなどへの理解、多世代との交流などをテーマにした活動（消費者教育など含む）
D12.	子育て支援	楽しく子育てできる環境づくりを支援する活動、子育ての心理的・物理的負担を軽減する活動など
D13.	ワークライフバランス	育児と仕事の両立の支援、夫婦・男女での子育て参画の支援、男性の家事・育児参加の支援などを促進する環境づくり・サービス・活動
D14.	その他	※D1～13に該当しないと思われる場合は、D14.その他をお選びください

入力にあたっての留意点

全カテゴリー共通

■応募作品名

受賞された場合、受賞作品名として作品紹介に使用します。
(8月23日受賞発表時にプレスリリースにて公開)

※応募時に未発売のため作品名が仮称の場合は、キッズデザイン賞事務局へお問い合わせください。
※特殊文字や記号などは文字化け等がありますのでご注意ください。
(例：™、®などの商標登録記号など)

■応募団体名

受賞された場合、受賞団体名として作品紹介に使用します。
(8月23日受賞発表時にプレスリリースにて公開)

※応募団体名に登録されていない方は「受賞団体名」にはなりません。応募後に応募団体の追加および削除、連名の表示順変更などはできませんので、必ずご確認の上、ご応募ください。

※応募団体の業種を選択してください。
選択肢にない場合は、その他を選択の上、記入欄に業種を入力してください。

※応募団体がわかるURL（ホームページなど）をご入力ください。URLがない場合は、空欄のままで結構です。

※応募団体が事業主体から委託を受けた企業・団体（販売会社、広告代理店、運営会社、設計事務所、施工会社など）に該当する場合、事業主体（開発元・製造元、施主、運営主体など）の同意が必須です。ご確認の上、ご応募ください。

※自治体・国公立の機関のみでの応募の場合は、「自治体・国公立」欄にチェックを入れてください。
企業などとの連名応募は該当しませんのでご注意ください。

■購入・利用について

応募作品が日本国内での購入、利用、参加が可能である場合は、チェックを入れてください。

■輸入品

応募作品が輸入品の場合、その作品の日本法人や総代理店契約・総販売店契約・ライセンス契約を締結した企業・団体であることが応募条件となります。
上記条件に該当しない場合は、総代理店契約・総販売店契約・ライセンス契約を締結した企業・団体との連名応募が必要となります。
上記を確認するための項目となっていますので、該当する場合はチェックを入れてください。

■実施時期

「p.5～6 応募規定」をご確認のうえ、ご入力ください。

■【作品概要・アピールポイント】キッズデザイン賞における受賞歴

応募作品が、キッズデザイン賞を受賞した作品のシリーズ作品・後継製品やサービスなどの場合、受賞年度・受賞番号・作品名をご記入ください。
※受賞作品のシリーズ作品・後継製品やサービスではない場合、「なし」とご記入ください。
(例：第10回受賞、応募番号：160XXX 作品名：●●●●●)

■東京都審査料補助の申請

申請条件（p.15～16参照）をご確認のうえ、「はい」または「いいえ」を選択してください。

入力にあたっての留意点

全カテゴリー共通

■対象ユーザー

応募作品が対象としているユーザーを選択してください。複数選択も可能です。

■価格・利用料

シリーズでの応募など価格に幅がある場合は、代表的なものの価格をご入力ください。
(補足情報は、「価格・利用料・参加費等備考」欄に入力してください)

■シリーズ・ラインアップ

シリーズ・ラインアップ等での応募の場合は、該当するものを選択してください。
同一ブランド・同一コンセプト等の場合でも、カテゴリーが異なるものや特徴が著しくことなるものは別々にご応募ください。

■応募団体の所在地

応募団体の本社所在地（都道府県）を選択してください。
建築・空間カテゴリーの作品は、作品の所在地を選択してください。

※受賞後、プレスリリースで作品名と共に掲載いたします。

また、受賞作品検索サイトの検索キーとして使用いたします。

※複数団体で応募いただく場合は、代表団体の本社所在地を選択してください。

入力にあたっての留意点

カテゴリー別

A) プロダクト

■作品の概要

選択した部門・サブカテゴリーを踏まえて、応募作品の内容、対象とするユーザー、使われる場所などを明記してください。

(例：〇〇[場所や状況]で、〇〇[対象]が使うための、〇〇[特徴など]の機能を新たに設けた、子ども用デスク。)

※受賞後は、公開情報となりますので、薬機法（医薬品医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律）の広告規制等ご注意ください。尚、薬機法に関わる表現についての可否を確認される場合は、各都道府県の薬務主管課にお問い合わせいただくか、薬事法関連の各種Webサイトをご利用ください。

■課題の着眼点

開発のきっかけとなったできごとやユーザーの声、子どもや子育てにおける課題と考えたこと、過去の製品から改良・改善に至った経緯などを簡潔にご入力ください。

■課題へのアプローチ

上記の課題を解決するために、製品にどのような工夫や改良を行ったのか、他製品との差別化のポイントなどを簡潔にご入力ください。

※応募作品が、過去のキッズデザイン賞受賞作品のシリーズ製品または後継となる製品である場合、受賞時との差別化のポイントを明確にご入力ください。

■実績・ユーザーの評価・エビデンス

「実績・ユーザーの評価」は応募作品を使ったユーザーの反応、成果などをご入力ください。応募時に未発売の製品については、今後どのような成果を見込んでいるかをご入力ください。

「エビデンス」は製品開発の結果、課題と考えた点がどのように解決されたか、過去あるいは他製品とくらべてどのような効果が見られるかをご入力ください。

※「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門」を選択の場合は、JIS規格等の公的な基準に準拠している、公的試験機関による検査など第三者機関の試験を受けているなど安全性をどのように確保しているか、また、製品開発の結果、課題と考えた点がどのように改善または解決されているか、可能なかぎり具体的にご記載ください。

■主要スペック

製品サイズを（W）×（D）×（H）の形式で入力いただき、サイズ単位を選択してください。

※シリーズ・ラインアップ等で応募する場合は、代表的なものの内容をご入力ください。

※受賞された場合、公開情報として受賞作品検索サイト等へ掲載します。

■購入・利用できる場所・方法

購入・利用できる場所・方法、URLなどを入力してください。

(例：カスタマーセンター 0120-XXX-YYY、お問い合わせフォーム、http://www.XXX.YYY)

自治体・事業者・団体向けの製品、または、受注生産やカスタマイズ生産の場合はその旨をご入力いただき、併せて、購入・発注方法をご入力ください。

※個人を特定する情報はご遠慮ください。

「作品の概要」「課題の着眼点」「課題へのアプローチ」「実績・ユーザーの評価・エビデンス」について応募作品情報登録で表現しきれない場合は、必ずプレゼンテーションシートへご記入ください。

入力にあたっての留意点

カテゴリー別

B) アプリケーション・サービス

■作品の概要

選択した部門・サブカテゴリーを踏まえて、応募作品の内容、対象とするユーザー、利用方法などを明記してください。

サービスは製品販売やレンタルと組み合わせたもの、人的サービスが中心のもの、情報の提供や交流を促すもの、など事業内容がわかるように入力ください。

すべてのコンテンツやサービスが無償あるいは有償であるか、一定の要件を超えると有償であるかを明記してください。

(例：○○[場所や状況]で、○○[対象]が使うための、○○[コンテンツやサービス内容など]を提供するサービス。)

■課題の着眼点

開発のきっかけとなったできごとやユーザーの声、子どもや子育てにおける課題と考えたこと、過去の製品から改良・改善に至った経緯などを簡潔にご入力ください。

■課題へのアプローチ

上記の課題を解決するために、アプリケーションやサービスにどのような機能や使い方の工夫を行ったのか、他事例との差別化のポイントなどを簡潔にご入力ください。

※応募作品が、過去のキッズデザイン賞受賞作品を継続・進化させたものである場合、受賞時との差別化のポイントを明確にご入力ください。

■実績・ユーザーの評価・エビデンス

「実績・ユーザーの評価」は応募作品を使ったユーザーの反応、成果などをご入力ください。

応募時に未発売のアプリケーション・サービスについては、今後どのような成果を見込んでいるかをご入力ください。

「エビデンス」は開発の結果、課題と考えた点がどのように解決されたか、過去あるいは他事例と比べてどのような効果がみられるかをご入力ください。特に、「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門」を選択の場合は、安全性について具体的にご入力ください。

■主要スペック

プルダウンで実績種類を「ダウンロード数」「ユーザー登録数」「ページビュー」より選択し、年間実績数を数字でご入力ください。併せて単位も日本語でご入力ください。

(例：「ダウンロード」を選択 年間実績数に「10000」を入力 単位に「件」と入力)

これまでの累計利用実績数やその他の実績などを「累計利用実績（予定）」欄にご入力ください。

(例：累計ダウンロード数30万件、ユーザ登録数300万人 など)

※応募時に未発売・未発表の場合は、見込み数字で構いません。

対象となるOSやその他仕様などを「その他」欄にご入力ください。

■購入・利用できる場所・方法

購入・利用できる場所・方法、URLなどをご入力ください。

(例：App Store、Google Playストアで公開中、ダウンロードして無料で利用可能 など)

※個人を特定する情報はご遠慮ください。

「作品の概要」「課題の着眼点」「課題へのアプローチ」「実績・ユーザーの評価・エビデンス」について応募作品情報登録で表現しきれない場合は、必ずプレゼンテーションシートへご記入ください。

入力にあたっての留意点

カテゴリー別

C) 建築・空間

■作品の概要

建築・空間は、「民間・公共など各種施設」「こども園、学校」など特定の立地に建設された個別建築物か、「量産住宅」など特に立地を限定しない建築物のいずれであるかを明記してください。

そのうえで、応募作品の内容、対象とするユーザー、利用方法などをご入力ください。建築物の中の一部である「空間」の場合は、建築物の内容と応募対象である空間の用途もご入力ください。

(例 個別建築物の場合：〇〇[場所]で、〇〇[対象]が使うための、〇〇[施主など]による、〇〇[特徴・差別化のポイントなど]を組み込んだ、こども園。)

※受賞後は、公開情報となりますので、薬機法（医薬品医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律）の広告規制等ご注意ください。尚、薬機法に関わる表現についての可否を確認される場合は、各都道府県の薬務主管課にお問い合わせいただくか、薬事法関連の各種Webサイトをご利用ください。

■課題の着眼点

開発のきっかけとなったできごとやユーザーの声、子どもや子育てにおける課題と考えたこと、過去の製品から改良・改善に至った経緯などを簡潔にご入力ください。個別建築物については、立地する地域やその利用者にどのような課題や要望があったのかをご入力ください。

■課題へのアプローチ

上記の課題を解決するために、建築・空間にどのような工夫や改良を行ったのか、を簡潔にご入力ください。間取りや動線、設備、素材、運営方法、利用方法など、特に他と差別化できるポイントに絞ってご入力ください。

※応募作品が、過去のキッズデザイン賞受賞作品の機能追加、増築、シリーズ展開などの建築物・施設である場合、受賞時との差別化のポイントを明確にご入力ください。

■実績・ユーザーの評価・エビデンス

「実績」は応募作品を使ったユーザーの反応、成果などをご入力ください。応募時に竣工・販売前の建築・空間については、今後どのような成果を見込んでいるかをご入力ください。

「エビデンス」は開発の結果、課題と考えた点がどのように解決されたか、過去あるいは他事例と比べてどのような効果がみられるかをご入力ください。特に、「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門」を選択の場合は、安全性について具体的にご入力ください。

■主要スペック

空間スペック欄には、立地（所在地）、敷地面積、建築面積、総床面積、総戸数などをご入力ください。

(例：所在地：東京都港区、敷地面積：1,000㎡、建築面積：100.50㎡、総床面積：90.60㎡、構造：木造 など)

年間生産予定数欄には、施工予定数や販売予定数などをご入力ください。

(例 量産住宅の場合：約40戸 など)

(例 個別建築物などの場合：個別建築物)

■購入・利用できる場所・方法

個別建築物の場合は、所在地（市区町村までも構いません）、量産住宅・集合住宅の場合は、お問い合わせ先として公表できるホームページなどをご入力ください。

(例 施設【保育園】などの場合：市区町村までの所在地 など)

(例 量産住宅の場合：〇〇展示場、お問い合わせフォーム、<http://www.XXX.YYY> など)

※個人を特定する情報はご遠慮ください。

「作品の概要」「課題の着眼点」「課題へのアプローチ」「実績・ユーザーの評価・エビデンス」について応募作品情報登録で表現しきれない場合は、必ずプレゼンテーションシートへご記入ください。

入力にあたっての留意点

カテゴリー別

D) コミュニケーション

■作品の概要

選択した部門・サブカテゴリーを踏まえて、応募作品の内容、主な対象者、利用方法などを明記してください。その際、応募作品の取り組み、活動等が「営利活動か、非営利活動か」「広く一般に対する啓発・支援・育成等の活動か、社内や関係者へ対する啓発・支援・育成等の活動か」がわかるように入力ください。

(例：〇〇[実施者]が、〇〇[対象]の〇〇[対象の課題]を支援するため、〇〇[活動内容やプログラム内容など]を提供するワークショップ。)

■課題の着眼点

開発のきっかけとなったできごとやユーザーの声、子どもや子育てにおける課題と考えたこと、過去の事例・取り組みなどから改良・改善に至った経緯などを簡潔にご入力ください。

■課題へのアプローチ

上記の課題を解決するために、どのようなプログラムや活動、仕組み等を開発したのか、どのような工夫や改良を行ったのか、他事例との差別化のポイントなどを簡潔にご入力ください。

※応募作品が、過去のキッズデザイン賞を受賞した活動・取り組みを進化・改良したものである場合、受賞時との差別化のポイントを明確にご入力ください。

■実績・ユーザーの評価・エビデンス

「実績・ユーザの評価」は応募作品を使ったユーザーの反応、成果などをご入力ください。

「エビデンス」は実施の結果、課題と考えた点がどのように解決されたか、過去あるいは他事例・取り組みと比べてどのような効果がみられるかをご入力ください。特に、「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門」を選択の場合は、安全性について具体的にご入力ください。

※ワークショップの場合：その活動においてどのように安全性を担保されているのか具体的にご入力ください。

※コンテンツの場合：その情報がどのように安全性が担保されているのかを具体的にご入力ください。

■主要スペック

年間実施回数、年間利用者・参加者数をご入力ください。

(例：年間実施回数 10回、年間利用者数 約100人 など)

■購入・利用できる場所・方法

取り組み・活動を実施している場所、参加条件、申込方法などご入力ください。

(例：全国〇〇営業所にて実施。お申込みフォーム<https://www.XXX.YYYY> など)

※個人を特定する情報はご遠慮ください。

「作品の概要」「課題の着眼点」「課題へのアプローチ」「実績・ユーザーの評価・エビデンス」について応募作品情報登録で表現しきれない場合は、必ずプレゼンテーションシートへご記入ください。

入力にあたっての留意点

カテゴリー別

E) 調査・研究

■作品の概要

選択した部門テーマを踏まえて、調査・研究の目的、テーマ、対象、内容などを明記してください。

(例：〇〇[実施者]による、〇〇[対象]の〇〇[課題など]を解決するための、〇〇[調査・研究内容など]のデータを収集・分析した研究。)

■課題の着眼点

調査・研究にあたっての目的、子どもや子育てにおける課題と考えたことなどを簡潔にご入力ください。

■課題へのアプローチ

上記の課題を解決するために、どのようなテーマの調査・研究に取り組んだのか、どのような対象や方法で実証等を行ったのか、を簡潔にご入力ください。

※応募作品が、過去のキッズデザイン賞を受賞した調査・研究を継続・進化・改良したものである場合、受賞時との差別化のポイントを明確にご入力ください。

■実績・ユーザーの評価・エビデンス

調査・研究の成果として、広く産業界や教育・研究機関等が活用可能な情報、知見、ネットワークなどの内容をご入力ください。エビデンスは必ずご入力ください。

■主要スペック

調査対象、有効サンプル数をご入力ください。

(例 調査対象：子育て世帯、未就学児 など)

(例 有効サンプル数：未就学児100名 など)

■購入・利用できる場所・方法

調査・研究のデータの閲覧できる場所、URL、入手方法などをご入力ください。

(例：〇〇大学〇〇研究室より資料入手可能、〇〇学会にて閲覧可能 など)

※個人を特定する情報はご遠慮ください。

応募時に、日本国内において調査・研究活動が完了しているものを対象とします。受賞した場合は社会全体で共有しキッズデザインの普及に役立てるため、原則、そのデータを含めた成果を公開していただきます。そのため、「調査・研究」の審査料は無料としています。

※アイデア提案のみもの、仮説に留まっているもの、検証・考察が含まれていないものなどは調査・研究の対象とは認められない場合があります。

「作品の概要」「課題の着眼点」「課題へのアプローチ」「実績・ユーザーの評価・エビデンス」について応募作品情報登録で表現しきれない場合は、必ずプレゼンテーションシートへご記入ください。

プレゼンテーションの作成目的と位置づけ

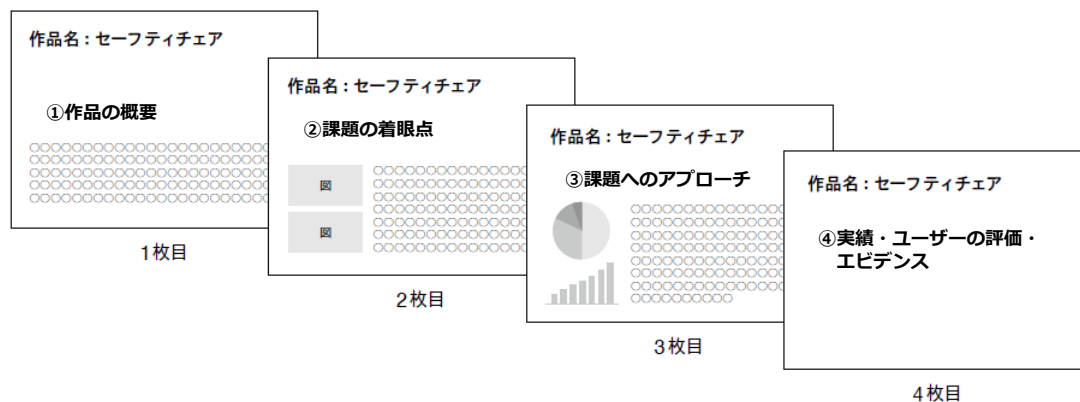
プレゼンテーションシートは、応募作品情報登録で記載した①作品の概要、②課題の着眼点、③課題へのアプローチ、④実績・ユーザーの評価・エビデンスをより具体的に、画像や図版、チャートなどを使ってアピールしていただくことが目的です。

応募作品の部門・カテゴリに対して、前述した「p.17～p.19 審査について」をいかに満たしているかに留意して作成してください。

■作成方法

- ・各シートの上部に、ヘッダーとして作品名をいれてください。
- ・以下の①～④のどの記述であるか各シートに明記し、画像やグラフ、図などを使ってわかりやすく説明してください。

＜プレゼンテーション記入例＞ ※4枚以内であれば、①～④のページ配分は自由



プレゼンテーションシートでアピールいただく内容

①作品の概要

■全カテゴリー共通

応募作品の特徴や特性が明らかに伝わるようジャンル*1、対象ユーザー、機能や性能、内外観や細部のデザインをビジュアルなども使って記載してください。

*1 ジャンルとは、「〇〇なデスク」「〇〇用のサービス」「〇〇に組み込んだこども園」「〇〇を提供するワークショップ」「〇〇を解決するための研究など」の表現を指しています。

■プロダクト

図や画像などで、製品の細部のデザインや機能、利用方法をよりわかりやすく解説してください。

■アプリケーション・サービス

図や画像などを交え、アプリケーションの機能や使い方、サービスの利用方法をよりわかりやすく、具体的に解説してください。

コンテンツが無償であるか有償であるか、一部有償である場合どの範囲か、利用料などについても記載してください。

■建築・空間

内外観や細部のデザイン図や画像、建物配置図などを記載してください。また、個別建築物の場合は立地条件や地域特性、ユーザーの属性等がわかる情報も記載してください。

■コミュニケーション

活動や取り組みの全体像がわかるよう、どのような団体と協力し運営しているか、主要関係者が複数の場合、それぞれの役割・体制をわかりやすく解説してください。また、活動・取り組みの歩みがわかる表などがあれば記載してください。

■調査・研究

どのような目的で、誰を対象とした調査・研究活動か、どのような手法でデータを収集・分析されたかなどが、よりイメージしやすいよう図や画像などを記載してください。

プレゼンテーションシートでアピールいただく内容

②課題の着眼点

■全カテゴリー共通

各製品や取り組みは多くの機能や特徴を有している場合がほとんどですが、「キッズデザイン」の視点から、その中でも特に、子ども、子育てに関すること、どのような点が課題だと考えたかを記載してください。

ここで言う課題とは、「子育てにおいて〇〇を行う状況が不足している」「子どもの安全の視点から〇〇は危険と考えられる」といった課題解決型のものから、「子どもの発育において〇〇の向上を目指すべきである」「子育て層に〇〇の環境を届けたい」といった開発の契機やそれに至った思いなどでも結構です。

※子ども、子育てにおいて課題と考えられたことの背景がわかるデータ(事故情報や調査結果、ユーザーの声など)を交えて記載してください。

また、開発に至った経緯や開発者の想い、開発において苦労したことなど、応募作品登録フォームでは書ききれない開発の背景や想いを記載いただくことも可能です。

(参照されたデータの出典元も明記ください。)

③課題へのアプローチ

■全カテゴリー共通

応募される3つの部門において、どのようなデザインの工夫を行ったかを記載してください。応募作品の機能、仕様、構成やプログラムの具体的な内容のみならず、その作品が社会や市場へ出た結果、子どもや子育てする方々にどのようなメリットや成果が見られたか、あるいは見込まれるのかを明記していただくと、よりわかりやすくなります。

また、これまでの類似の製品や取り組みと比して、どこが新しいのか、何を進化・変更したのか、差別化のポイントが明確に書かれていることが重要です。

※過去受賞作品を応募する時の留意事項

受賞時と比べて改良・改善した内容や差別化のポイントを明確に記載してください。

■プロダクト

デザインの工夫を行った箇所や、工夫により機能性がどれだけ向上したか、どのような機能が子どもや子育て中の人々に役立つかなど、図や画像、データを交えて解説してください。

■アプリケーション・サービス

どのような点を工夫したか、類似のアプリケーション・サービスと比べて差別化のポイントはどこか、子どもや子育てに関わる人々にどのようなメリットがあるかを、図や画像、データなどを交えて解説してください。

■建築・空間

間取りや動線、設備、素材、利用方法など、工夫したポイントを、図や画像などビジュアルを交えてわかりやすく解説してください。

■コミュニケーション

どのようなプログラムや活動、仕組みを開発したのか、どのような工夫を行ったかを、図や画像を交えてわかりやすく解説してください。

■調査・研究

どのような調査・研究に取り組んだか、また、調査・研究活動の結果どのようなデータが得られたか、どのようなことがわかったかなど、図や画像、データを交えてわかりやすく解説してください。

プレゼンテーションシートでアピールいただく内容

④実績・ユーザーの評価・エビデンス

■全カテゴリー共通

応募作品を実際に使ったり、体験したり、取り入れたりした結果、ユーザーや生活者、地域や施設、学校からどのような反響や効果があったか、例えばアンケートの声や数値の変化、調査結果など、記載してください。

新製品であり、まだ利用者や市場からの反響がない場合、BtoBのビジネスモデルでユーザーの声が把握しにくい場合などは、今後、応募作品をどのように広げていく予定か、そのためにどのような取り組み・活動を展開したいか、事業者や自治体からどのような反応があったかなどを記載してください。

■プロダクト

販売実績やユーザーの反応、展示会・体験会、イベント等での反響などを、図や画像を交えてわかりやすく解説してください。エビデンスを記載される場合は、準拠している公的規格、安全試験等を受けた検査機関名、引用した専門機関のデータの出典元など明記ください。

※「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門」をご選択の場合、製品安全の根拠となるデータを必ず明記ください。エビデンスが明確でない場合、確認させていただく場合がございます。

■アプリケーション・サービス

利用実績(ダウンロード数やページビュー、利用者数)、ユーザーの反応などを図や画像を交えてわかりやすく解説してください。

■建築・空間

個別建築物の場合は、ユーザーの反応や利用実績(来場者数)など、量産住宅の場合はユーザーの反応や販売実績など、図や画像を交えてわかりやすく解説してください。

■コミュニケーション

参加者・利用者の反応、活動の成果(実施地域、協力先、認知の拡大)など、図や画像を交えてわかりやすく解説してください。

■調査・研究

調査・研究の成果を、子どもや子育てに関わるどのようなことに活用しているか、または活用しようとしているか、ビジネスや研究に活用可能な情報、知見はどのような内容かなど、図や画像を交えてわかりやすく解説してください。

公開情報について

キッズデザイン賞を受賞された場合、登録された作品情報の一部を「受賞作品検索サイト」やキッズデザイン協議会の広報などで公開します。

受賞作品検索サイトでの活用

<受賞検索サイト例>

キッズデザイン賞サイト TOP | キッズデザイン協議会サイト TOP

1 セーフティチェア 受賞番号：190999

2 公開用画像
(メイン)

3 企業名／団体名 株式会社 ●●／○○株式会社

4 対象 日用品

受賞年度 2019年度（第13回）

デザインミッション 子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン

5 カテゴリー・応募分野 プロダクト、商品デザイン分野

6 部門 子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門

賞名 キッズデザイン賞

作品の概要

7 応募作品登録 作品概要 & アピールポイント 「概要」の内容を表示

審査委員コメント

審査委員からのコメントを表示

仕様

8 応募作品登録 「主要スペック」の内容を表示

購入・利用できる場所・方法

9 応募作品登録 「購入・利用できる場所・方法」の内容を表示

※掲載している情報は、受賞当時の情報です。現在の情報とは異なる場合があります。

< 検索結果一覧へ戻る

受賞作品検索トップへ

▲ ページの先頭へ

1	作品名	応募作品登録画面で入力した応募作品名が表示されます。
2	画像	公開用画像が表示されます。
3	企業／団体名	応募作品登録画面で入力した応募団体名が表示されます。
4	対象	応募作品画面で選択したサブカテゴリーが表示されます。
5	カテゴリー・応募分野	応募作品画面で選択したカテゴリーが表示されます。
6	部門	応募作品画面で選択した部門が表示されます。
7	作品の概要	応募作品画面で入力した作品の概要が表示されます。
8	仕様	応募作品画面で入力した主要スペックが表示されます。 ※「コミュニケーション」「調査・研究」は公開いたしません。
9	購入・利用できる場所・方法	応募作品画面で入力した購入・利用できる場所・方法が表示されます。

※キッズデザイン協議会またはキッズデザイン賞事務局にて、一部情報を編集させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

— 46 —

お問い合わせ

第13回キッズデザイン賞事務局

TEL : 03-5405-2142 [平日10:00~17:00]

キッズデザイン賞Webサイト : <https://kidsdesignaward.jp>

お問い合わせ専用メールアドレス : 2019kids@kidsdesign.jp

※上記メールアドレスはお問い合わせ専用です。

応募はキッズデザイン賞Webサイトより受け付けます。上記メールアドレスへ書類を添付しての応募は無効とさせていただきますので、予めご了承ください。